

Game Report

開催場所：日本経済大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 11 月 2 日(土)

試合時間：13：20～

CC：山中 萌衣

U1：前田 隼大

U2：片岡 瑞季

| | | | | | | |
|--------|---------|----|-------|----|---------|---------|
| 日本経済大学 | ○ 93 | 20 | —1st— | 16 | ● 60 | 西南女学院大学 |
| | | 30 | —2nd— | 10 | | |
| | | 13 | —3rd— | 15 | | |
| | | 30 | —4th— | 19 | | |

第 1 クォーター

日経大 #00 マレムのジャンプシュートで試合がスタート。序盤、日経大は早い展開から #00 マレムのゴール下のシュートで確実に得点を重ねる。対する西女大も速いパス回しから高確率で 3P シュートを決め、点を取り合う展開となる。中盤以降、西女大は積極的なドライブやジャンプシュートで得点を重ねていくのに対し、日経大も速攻を中心に得点していく。その後も一進一退の攻防が続き、20-16 の日経大リードで第 1 クォーターを終える。

第 2 クォーター

序盤、西女大は #15 渡辺のポストプレーを中心に攻め、点差を縮めていく。対する日経大は #12 桑原の 3P シュートとスティールからの速攻で連続して得点し、流れを掴む。中盤以降、日経大は #00 マレムがゴール下で存在感を見せ、徐々に点差を広げていく。流れを掴みたい西女大は残り 3:36、タイムアウトを請求する。その後、西女大 #21 ニノ宮が攻守にわたって活躍を見せるも、日経大の速攻を止めることができず、50-26 の日経大リードで第 2 クォーターを終える。

第 3 クォーター

前半同様、早い展開のバスケットで攻めていく日経大。少しでも、点差を縮めたい西女大は積極的に 1対1 を仕掛けていくが、なかなか得点に繋げることが出来ない。中盤以降、互いに得点が決まらない時間が続き、均衡した展開となる。終盤、日経大 #32 山本のバスケットカウントと #10 神野のスティールから速攻で連続して得点し、均衡を破る。西女大は積極的に 3P シュートを狙うも得点に繋がらず、63-41 の日経大リードで第 3 クォーターを終える。

第 4 クォーター

序盤、日経大は #34 ニアンがゴール下を完全に支配し、流れを掴む。追いかける西女大は積極的にオフェンスリバウンドに絡むも、得点に繋げることが出来ない。中盤以降、日経大は #47 西田のジャンプシュートや #14 栗原の 3P シュートでさらに点差を広げていく。対する西女大は #21 ニノ宮を中心とした攻めで得点に繋げていくが、最後まで得点力を落とさなかった日経大が 93-60 で勝利した。